

レファレンス事例・ツール紹介 27 「民国報紙」の探し方

木下 雅弘 (関西館アジア情報課)

国立国会図書館 (以下「当館」) 関西館アジア情報室に寄せられるレファレンス依頼のうち、このところ特に目立つのが1912年から1949年、いわゆる中華民国期に中国で刊行された新聞に関するものです。中国語で「民国報紙」と呼ばれるこれらの新聞は、デジタルアーカイブ「抗日戦争与近代中日関係文献数据平台」が2018年9月に正式公開されたことにより (試験公開は2017年下半年から開始)、格段に閲覧しやすくなりました。

① 抗日戦争与近代中日関係文献数据平台¹

➤ 中国社会科学院近代史研究所、中国国家図書館、中国国家档案局の主導による国家プロジェクトの成果物であり、中国社会科学院近代史研究所が運営を担う。清末から中華民国期にかけての図書・雑誌・新聞など幅広い資料群を収録。閲覧は無料だが、画像のダウンロードには利用登録が必要。



図1 「抗日戦争与近代中日関係文献数据平台」のトップページ

¹ 抗日战争与近代中日关系文献数据平台 <<https://www.modernhistory.org.cn/>>

同デジタルアーカイブの構築経緯や概要については以下の論文に詳しい。

罗敏・姜涛「“数据”与史学研究——抗日战争与近代中日关系文献数据平台介绍」2021.4.12. 数字人文门户网站 <<https://www.dhlib.cn/site/works/papers/type/data/2593.html>>

² 「民国報紙」を検索・閲覧できる有償データベースとして「全国報刊索引」等があるが、当館では契約しておらず詳細が確認できないため本稿では紹介しなかった。以下の文献には、これらの有償データベースや本稿で言及しなかった情報源の紹介も掲載されている。

漢字文献情報処理学会編『デジタル時代の中国学リファレ

2022年8月現在で、①の新聞収録数は約1,000種に達します。ただ、①に全ての「民国報紙」が収録されている訳ではないですし、収録はされていても一部期間の号が未収録、あるいは原資料に破損があり一部の文字が読み取れないという場合も見られます。そのため、レファレンスでは時として別のツールも必要となります。今回は、実際のレファレンスを基にした2つの質問例を取り上げ、「民国報紙」の探し方をご紹介します²。【 】内は当館請求記号、ウェブサイトの最終アクセス日は2022年8月5日です。

質問1: 上海で刊行された『時事新報』の1931年11月20日号を見たい。

①で『時事新報』を検索すると、タイトル単位では収録されていますが1931年の号は未収録です。このような場合、2019年9月に公開されたデジタルアーカイブ“Late Qing and Republican-Era Chinese Newspapers”で閲覧できることがあります。

② Late Qing and Republican-Era Chinese Newspapers³

➤ 米・スタンフォード大学図書館らによる主に同館所蔵新聞を用いたデジタル化プロジェクト“Global Press Archive”⁴によ

ンスマニュアル』好文出版, 2021, pp.159-166.

また、次の記事も調査の参考になる。

新谷扶美子「中国・台湾の新聞記事の探し方」『アジア情報室通報』19(1), 2021.3, pp.11-13. <<https://doi.org/10.11501/11656962>>

³ Late Qing and Republican-Era Chinese Newspapers. <<https://gpa.eastview.com/crl/lqrcn/>>

⁴ Global Press Archiveの概要は以下のウェブページに詳しい。なお、Global Press Archiveでは“Middle Eastern and North African Newspapers”や“South Asian Newspapers”といった他のアジア地域に関するオープンアクセスコレクションも公開している。

“Global Press Archive,” East View. <<https://www.eastview.com/resources/gpa/>>

る成果として、オープンアクセスで公開。2022年8月時点では、清末から中華民国期にかけて発行された新聞292種計46万ページ超を収録。無料で閲覧及び画像のダウンロードが可能。また、画像のOCR処理を行っている点も特徴であり、テキスト化の精度が高い訳ではないが本文検索も可能。



図2 “Late Qing and Republican-Era Chinese Newspapers” のトップページ

②で『時事新報』を検索すると、収録範囲は「1911.05.18」から「1948.12.04」となっており、お尋ねの「1931年11月20日号」を含め①にない巻号を閲覧できます。ちなみに、①と②をタイトル単位で比較してみたところ、②の収録タイトルのうち半数超は①に未収録でした。

他にも「民国報紙」を収録したデジタルアーカイブは複数存在します。①②で解決しない場合はそれらも確認することになりますが、ここでは紙幅の都合上、収録範囲が比較的広い2点をご紹介します。

③ East Asian Newspapers and Periodicals 1850-1950 (Internet Archive)⁵

➤ Internet Archive 上で公開されているデジタル画像のコレクションであり、1850年から1950年にかけて東アジア及びシ

ンガポールで発行された新聞等を収録。2022年8月時点で228種を収録しており、その大部分は中国語新聞である。なお、英・ケンブリッジ大学図書館の何妍氏が、このコレクションを出版地から検索できるインタラクティブマップ“Index to the Periodicals Published during the Late Qing and Republican Eras”を作成・公開している⁶。



図3 “East Asian Newspapers and Periodicals 1850-1950” のトップページ

④ 民国報紙 (中国国家図書館)⁷

➤ 中国国家図書館が提供するデジタルコレクションの一つで、『益世報』(北京版)、『華北日報』、『新華日報』、『大剛報』を収録。閲覧には中国国家数字(デジタル)図書館の利用者登録⁸が必要。



図4 「民国報紙」のトップページ

⁵ “East Asian Newspapers and Periodicals 1850-1950,” Internet Archive. <<https://archive.org/details/eastasia-periodicals>>

⁶ “@YanHeCUL,” 2021.11.25. Twitter. <<https://twitter.com/YanHeCUL/status/1463548795921309701>>

Index to the Periodicals Published during the Late Qing and Republican Eras (Open Access). <<https://public.tableau.com/app/profile/yanhe/viz/PeriodicalsInLateQingandRepublicanEraOpenAccess/sheet2>>

⁷ 「民国报纸」国家图书馆读者云门户<<http://read.nlc.cn/allSearch/searchList?searchType=60&showType=1&pageNo=1>>

⁸ 2020年9月時点の情報ではあるが、アジア情報室では次の資料でユーザー登録方法を案内している。

国立国会図書館関西館アジア情報室『中国国家数字図書館(中国国家デジタル図書館)のユーザー登録手順』2020.9.3. <https://rnavi.ndl.go.jp/jp/asiaresource/NLCDL_register_202009.pdf>

④の収録タイトル・収録期間は①とほぼ重複しているため、基本的には①で事足りりますが、『益世報』（北京版）の1927年から1930年にかけての号は①～④のうち④にのみ収録されているため、レファレンスの際に参照することがあります。

質問2: 中国国民党の機関紙『中央日報』1942年1月19日号を見たい。

「民国報紙」を探す時に、注意しなければならないのが発行地の違いです。頼光臨『七十年中國報業史』（中央日報社，1981.3）【UC129-C175】p.164-165の記載によれば、『中央日報』には長沙版、重慶版、湖南（邵陽）版など発行地が異なる版が存在します。複数の地方版が併存していた時期もあり、同一日付の号でも内容が異なるために、レファレンスに際してはどの発行地の版をお探しかを先に確認しておく必要があります。本件では、利用者のお手元にある文献の記載により、「昆明版」の可能性が高いことが分かりました。

次に、デジタルアーカイブでの閲覧可否を確認します。①～③とも全て『中央日報』を収録していますが、1942年1月19日号を収録しているのは①と③のみで、いずれも重慶版です。当館でもこの時期の『中央日報』のマイクロフィルム【YB-AC11】を所蔵していますが、これも重慶版です。念のため紙面を確認してみても、お探しの記事は掲載されていませんでした。

実際のレファレンスはここまででしたが、もう一步踏み込んで他機関での所蔵有無を調査する場合には、次の目録が便利です⁹。

⑤アジア経済研究所編纂『中国文雑誌・新聞

総合目録』（アジア経済研究所，1986.3）【UP15-404】

➤ 「わが国の中でも中国語資料を多く所蔵している約40の代表的な研究機関・図書館」（序文から引用）について、中国語雑誌・新聞の所蔵状況を調査した目録。清末から1985年までの定期刊行物が対象。

大学図書館の所蔵資料を検索できる「Cinii Books」や、専門図書館の所蔵資料を検索できる「ディープライブラリー」¹⁰等の統合検索ツールでもある程度所蔵状況は把握できますが、こと中国語新聞に関して言えば⑤のほうがより詳しく、統合検索ではヒットしない所蔵館の情報も掲載しています。ただし、上述のとおり⑤は調査対象機関を絞っており、また刊行からかなりの時間が経過しています。そのためオンライン検索により、近年の復刻版の有無や、⑤の調査対象外である機関の所蔵情報、⑤の対象機関が近年新たに所蔵に加えた資料の有無も調査すると精度が上がります。

本件場合は、昆明版のマイクロフィルムを所蔵する機関が複数見つかったものの、いずれの所蔵も1943年5月分以降で、1942年1月19日号の所蔵は見当たりませんでした¹¹。

そもそも昆明版の1942年1月19日号が存在するのか、別の地域版なのではないか、という疑いも生じます。しかし、上述の『七十年中國報業史』には昆明版は1939年5月からの刊行とあり、中国国家図書館のオンライン蔵書目録¹²を検索すると収録期間が「1941, 11,1-1942,3,31」である昆明版のマイクロフィルムを所蔵しています。そのため、昆明版の

⁹ 国内の新聞所蔵を調べるツールとして当館の「全国新聞総合目録データベース」（2021年3月で提供終了、終了時点のデータ一覧は当館リサーチ・ナビ「新聞の所蔵機関を調べるには」においてCSV形式で公開）もあるが、中国語新聞はほぼ掲載されていない。「新聞の所蔵機関を調べるには」リサーチ・ナビ<https://rnavi.ndl.go.jp/newspapers/theme_honbun_700037.html>

¹⁰ ディープライブラリープロジェクト<<https://dlib.jp/>>

¹¹ 仮に『中国文雑誌・新聞総合目録』で見つかったとしても、そのとおり現時点でも所蔵しているかは当該機関のオンライン蔵書目録等で確認する必要がある。

¹² 「联机公共目录查询系统」中国国家图书馆<<http://opac.nlc.cn/>>

1942年1月19日号は確かに存在するようです。これ以上の進め方となると、(オンラインの統合検索では検索できていない可能性があるため) 主だった所蔵機関のオンライン蔵書目録を個別に検索する、あるいは中国国家図書館の複写サービスをご案内する¹³、といったあたりになるかと思えます。

まとめ

本稿の要点は次の3点です。

- ・「民国報紙」の画像を無料で閲覧できるデジタルアーカイブは複数存在する。収録タイトル・収録範囲に違いがあるため、状況に応じた使い分けが必要になる。
- ・新聞一般に言えることではあるが、「民国報紙」を探す場合も地方版や同一タイトルの別新聞が存在する可能性を考慮したほうがよい¹⁴。
- ・「民国報紙」の国内所蔵を探す際には、オンライン検索だけでは十分でない。『中国文雑誌・新聞総合目録』を参照したほうがより綿密な調査となる。

本稿を通じてご紹介したとおり、「民国報紙」のオンライン公開は近年着実に進んでいます。今回調査したデジタルアーカイブでは見つからなかった『中央日報』(昆明版)ですが、オンラインで閲覧できる日も遠くないかもしれません。「民国報紙」に関する有用な情報源が見つければ、当館リサーチ・ナビ¹⁵上でもご紹介しますので、随時ご参照頂けますと幸いです。

(きのした まさひろ)

¹³「複写サービス:海外の図書館の複写サービスのご案内:中国国家図書館」リサーチ・ナビ<https://rnavi.ndl.go.jp/jp/asiaresource/asia_copyinfo_chn.html>

¹⁴『人民日報』というタイトルの「民国報紙」が複数存在することについては、アジア経済研究所図書館の狩野修二氏によるコラムで紹介されている。

狩野修二「ライブラリアン・コラム『人民日報』がいっぱい」2021.12. 日本貿易振興機構アジア経済研究所<<https://www.ide.go.jp/Japanese/Library/Column/2021/1220.html>>

¹⁵ リサーチ・ナビ<<https://rnavi.ndl.go.jp/jp/asiaresource/#uc129>>